

第 2 1 回政策推進会議報告

日 時 2月10日(月) 9時30分～11時3分

場 所 4 - 1 会議室

出席者 20人

1 次期尼崎市議会定例会市長提出予定案件について

企画財政局長から資料に基づき報告。

2 平成26年度当初予算の概要について

企画財政局長から資料に基づき報告。

3 平成26年度主要取組項目(案)等について

企画財政局長から資料に基づき報告。

4 ソーシャルビジネス振興に向けた基本的な考え方について

理事から資料に基づき報告。

5 平成26年度の組織改正について

総務局長から資料に基づき報告。(以下、質疑等)

- ・資料に機構数増減比較表があるが、担当部、担当課や部課長数の増減はわからないのか。
機構数増減比較表には、必置の組織数しか掲載していない。

(市長)平成26年度組織改正のポイントが機構数増減比較表では表現できておらず、その内容がわかる情報があったほうが親切だ。組織改正の内容から増減比較表は独立したものであるの、資料を切り離してはどうか。実質的な担当ベースでは数が落ちるものはなく、実質的な部及び課がどう強化されたのか、まとめたほうがいいのではないか。

6 屋外広告物許可基準の改正(素案)に係る市民意見公募手続の結果について

都市整備局長から資料に基づき報告。

7 尼崎市立小・中学校適正規模・適正配置推進計画の取組みについて

教育長から資料に基づき報告。(以下、質疑等)

- ・清和小学校と長洲小学校について、今後、児童数の増加見込みがあるということだが、平成28年度以降に、再度統合を行うか否かを考える機会はあるのか。

今回の計画では統合をせずに見送るという結論に至った。JR尼崎駅北側の開発において、マンションの増加に伴い児童数も増えているというデータが出ている。JR尼崎駅南側でも、マンション建設の動きが見られ、ある程度児童数の増が予測される。北側の潮小学校で児童数が急激に増える可能性もあり、そういった点を考慮して今回は見送ることとした。

(市長)平成14年度に策定された計画については一旦区切りをつけるということで、今回結論を出した。その後の経過が注目されるものや、新たな課題が発生するものもあるかもしれないので、それらについては再度改めて考えていく。

平成27年度が期限となっている学校耐震化の問題も、ほぼ目処がついてきており、今後の予定についてもしっかり考えていきたい。

8 その他

- ・ 市民協働局長から、平成26年度尼崎市提案型事業委託制度の運用について説明。
- ・ 市民協働局長から、平成26年度市政出前講座実施にかかるテーマ設定について説明。

以 上